

列車が停止位置を行き過ぎた事象について（芸備線）

2025年12月30日、芸備線 甲立駅で列車が停止位置を行き過ぎた事象が発生しました。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2025年12月30日（火）18時06分頃

2 発生場所

芸備線 甲立駅

3 列車名

上り快速列車 2両編成（ワンマン列車）

広島駅（17時00分）発 三次駅（18時22分）着

ご乗車のお客様：約40名

4 概 況

当該列車の運転士から「停車駅である甲立駅で停止位置を行き過ぎてホームを外れた状態で停車した」旨の連絡が広島指令所がありました。停車した位置が前方の踏切付近であったため、後退すると踏切が故障する可能性があったことから、次駅の上川立駅まで運転を再開しました。

※甲立駅で降車できなかったお客様は、臨時停車した上川立駅で降車していただき、下り列車へお乗り換えいただくようご案内しました。

※甲立駅で乗車できなかったお客様は、後続列車にご乗車いただくようご案内しましたがご乗車のお客様はいませんでした。

※ご乗車のお客様にお怪我はありませんでした。

5 列車影響

当該列車を含め4本の列車に最大で約33分程度の遅れが発生しました。

6 原 因

運転士が一時的に通過駅と勘違いし、ブレーキ操作が遅れたためです。